

令和4年度第3回香芝市都市経営市民会議 議事要旨

- ◆開催日時 令和5年2月28日(火)午後1時30分～午後3時30分
- ◆開催場所 香芝市役所本庁舎3階第1会議室
- ◆出席者 平越副会長、植田委員、川田委員、縄田委員、萩原委員、松田委員、横山委員 (計7名)
- ◆事務局 企画部:福森部長
企画政策課:森脇課長、吉谷主幹、浅田主任、南浦主事、高橋主事
- ◆議題 (1)第5次香芝市総合計画及び第2期総合戦略の進捗管理
(個別事業の方向性の検討)について

議題について

(1)第5次香芝市総合計画及び第2期総合戦略の進捗管理(個別事業の方向性の検討)について

①「令和4年度個別事業の方向性の検討」について、意見を伺った。

<意見>

【子ども・若者相談支援事業】

- 不登校の数が増えており、学校、本人、親、それぞれが不満を持っている状態であるので、より拡大いただきたい
- 対象者の年齢が幅広くなっているが、一律の支援ではなく、年齢に応じた支援策や関係機関のネットワークを検討いただきたい。
- 市民に市の相談支援メニューがどういうものがあるのか、どのような効果・成果がでているのかを知ってもらうため、広報を充実していただきたい

【各種団体補助事業】

- これまで団体補助を受けてきた団体へのサポート(学習会や説明会など)はきめ細かに行ってほしい。また、広報にも行き、新たな団体の育成を進めていただきたい

【商工振興関係補助事業】

- コロナ後の展開やDX化、脱炭素、SDGsなど社会変容に応じて、企業のニーズも多様となると考えられる。金融機関と連携を図り、柔軟に進めていただきたい。

【子育て育児相談・コーディネート事業】

- 子育て世帯のなかには育児疲れや余裕がなく、自ら支援を求めることができない方もいる。それらの方にどのように支援を行っていくのか、検討いただきたい。
- また、ホームページについて、多くの情報が乱立していると、求めている情報までたどり着けない可能性があるため、ピンポイントにアクセスできるよう工夫いただきたい。

②令和4年度の事後評価の結果や内容について、意見を伺った。

<意見>

- 香芝市は、他市と比較して職員が少ない状況にある。さまざまな計画の実施にあたり、重要な要素であるので、それらの根本的な部分も含めて方針を示していただけると分かりやすい。
- 市が実施するセミナーについて、参加者が目標に達していないものがいくつかあるので、今後はオンラインも併用し、必要な情報にアクセスしやすい工夫を検討いただきたい。
補助金の利用促進のため、企業などとも関係の深い税理士や行政書士等の士業の方に周知してみようか。
- 市の補助金については、対象分野ごとにどのような補助金があるか一覧で分かるようなものがあれば、よいのではないか。
- 施策5「家庭・地域・学校の連携」の「②-1 青少年体験交流事業」について、「予算に限りがあるため、費用のかからない事業を検討する」とあるが、ニーズがあるのであれば、コスト拡大を検討すべきではないか。不要なコストの削減は必要であるが、必要なコストを削減し、事業の質が低下してしまうことを懸念する。
- 評価にあたっては、コストの増減の判断を下すだけでなく、反省すべき点や課題点をしっかりと振り返り、真実に基づき、誠実に取り組んでいただきたい。
- 現在個別の施策毎の評価となっているが、個々の事業だけでなく、事業間や部局間での連携を積極的に行っていただきたい。例えば、市民の困りごとに対応する総合的な相談役を専門職として配置・育成する等、民間活用も含め検討いただきたい。
また、事業の評価として「現状維持」が多いことが正しいわけではなく、課題や問題点を洗い出し、絶えず改善や工夫に努めていくことが正しいあり方だと考える。そのため、「縮小」の評価は決してネガティブな評価ではなく、正しい方向へ進むようとするポジティブな評価であるという意識を各職員間で共有してほしい。

以上